# Epson PX-G930

# 電子マニュアル Mac OS X v10.5 補足説明書

NPD4199-00

# もくじ

## 印刷方法



## プリンタ ドライバについて



## 便利な機能

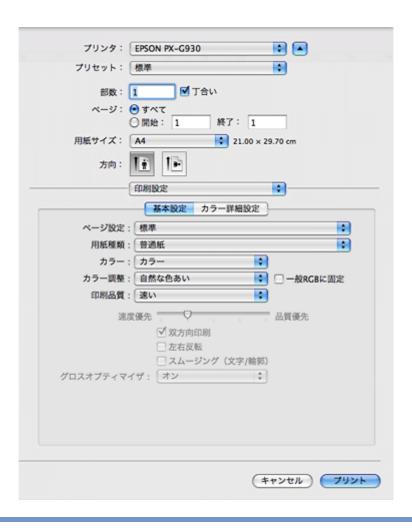


## その他

# 印刷方法

## 基本的な印刷方法

ここでは、プリンタドライバを使って印刷するまでの基本操作を説明します。

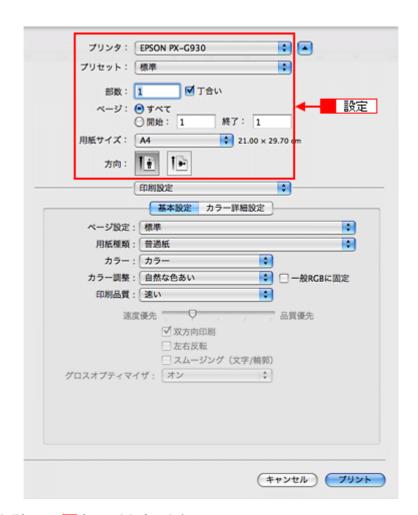
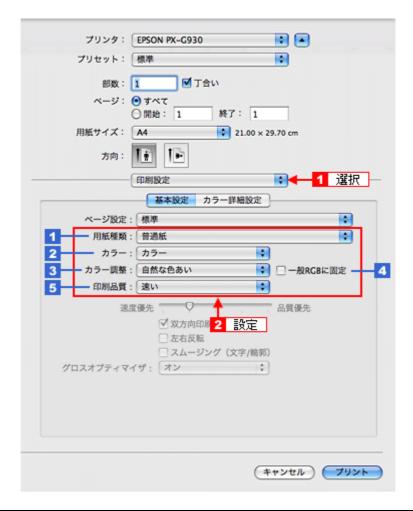
基本的な印刷の設定は、プリンタドライバの［プリント］画面で行います。

参考

お使いのアプリケーションソフトによっては、表示される項目が異なったり、設定手順が異なる場合があります。その場合はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. アプリケーションソフト上で、1［ファイル］2［プリント］（または［印刷］など）の順にクリックします。

［プリント］画面が表示されます。

2. をクリックします。

3. 各項目を設定します。

4. 1［印刷設定］を選択して、2 各項目を設定します。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 用紙種類 | プリンタにセットした用紙の種類を選択します。 | |
| 2 | カラー | ［カラー］で印刷するか、［黒］で印刷するかを選択します。 | |
| 3 | カラー調整 | 印刷の色合いを設定します。［カラー］項目で［カラー］を選択したときに表示されます。 | |
| | | マニュアル色補正 | 印刷の目的に合わせて一覧の中から色補正方法を選択します。 |
| | | 色補正なし | ドライバによる色補正を行いません。 |
| 4 | 一般 RGB に固定 | 出力先プロファイルを一般 RGB に固定します。<br>Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Elements 6.0 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降をお使いの場合はチェックを外してください。<br>上記以外のソフトウエアをお使いの場合には、チェックします。 | |
| 5 | 印刷品質 | 印刷品質を選択します。 | |

**5.** **すべての設定が完了したら、［プリント］をクリックします。**

印刷が始まります。

以上で、プリンタドライバで印刷する基本操作の説明は終了です。

# 印刷の中止方法

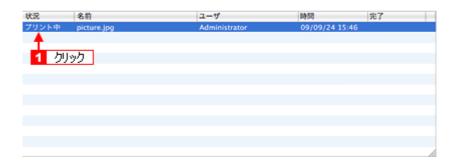
パソコンの画面から印刷を中止するには、印刷途中に［Dock］内に表示される［プリンタ］アイコンをクリックしてください。

**参考**

プリンタ本体のボタンでも印刷を中止できます。

**1.** ［Dock］内の［プリンタ］アイコンをクリックします。

**2.** 1 印刷データをクリックして、2［削除］をクリックします。

これで印刷が中止されます。

**参考**

- 印刷待ちのデータを削除する場合も、上記手順と同じように操作してください。
- パソコンの画面上で［削除］をクリックしても、すでにプリンタ側に送られてしまったデータは削除できません。その場合は、プリンタのボタン操作で印刷を中止してください。

# プリンタドライバについて

## プリンタドライバのシステム条件

Mac OS X v10.5 で、付属のプリンタドライバを使用するために必要な推奨システム条件は以下の通りです。

| システムソフトウェア | Mac OS X v10.5.x |
|---|---|
| CPU | PowerPC G5 2GHz 以上または Intel 社製プロセッサ |
| インターフェイス | USB2.0 |
| 主記憶メモリ | 1GB 以上 |
| ハードディスク空き容量 | 1GB 以上 |
| モニタ | 1280×800 以上の解像度 |

## プリンタドライバの追加と削除

### プリンタドライバの追加

印刷前に、［プリントとファクス］画面で本製品のプリンタドライバを追加しておく必要があります。
以下の手順に従って、プリンタドライバを追加してください。

**参考**
一度追加すれば、違うプリンタを使わない限り、再度追加する必要はありません。

1. パソコンとプリンタがケーブルでしっかり接続されていることを確認して、プリンタの電源をオンにします。
2. 1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックします。

3. ［プリントとファクス］をクリックします。

4. [+] をクリックします。

5. 1［デフォルト］をクリックし、2 USB ポートが表示されている本製品名をクリックして、3［追加］をクリックします。

プリンタの一覧に追加されたら、［プリントとファクス］画面を閉じてください。

以上で、プリンタ ドライバの追加は終了です。

## プリンタ ドライバの削除

プリンタ ドライバを削除するときは、以下の手順に従ってください。

1. **プリンタの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. **1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックします。**

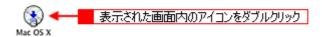
4. **［プリントとファクス］をクリックします。**

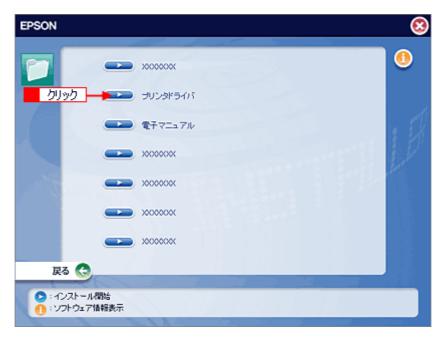
**5.** 1 本製品名を選択して、2 [－] をクリックします。

**6.** 削除の確認画面が表示されたら［OK］をクリックします。

プリンタの一覧から削除されたら、［プリントとファクス］画面を閉じてください。

**7.** ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。

**8.** ［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。

**9.** 以下の画面が表示されますので、［カスタムインストール］を選択します。

10.［プリンタドライバ］の横にある をクリックします。

11. 1［アンインストール］を選択して、2［アンインストール］をクリックします。

削除が実行されます。

以上で、プリンタ ドライバの削除は終了です。

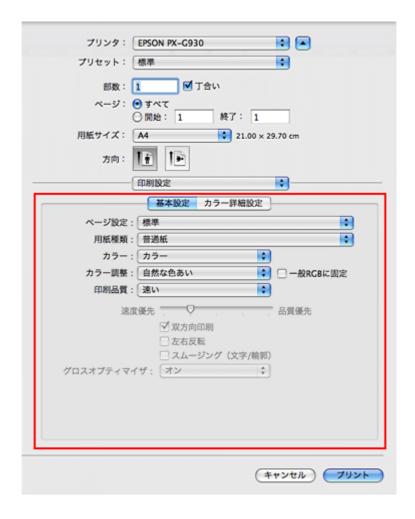
# プリンタ ドライバの画面構成

プリンタ ドライバの画面構成を説明します。

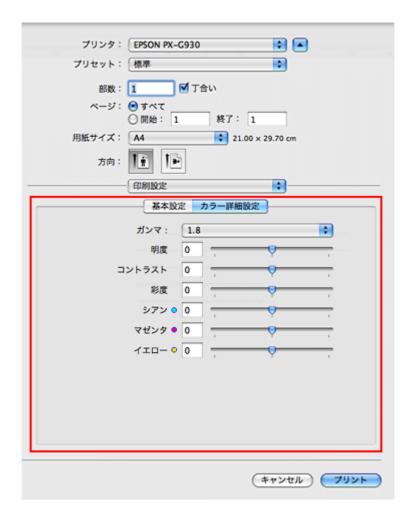
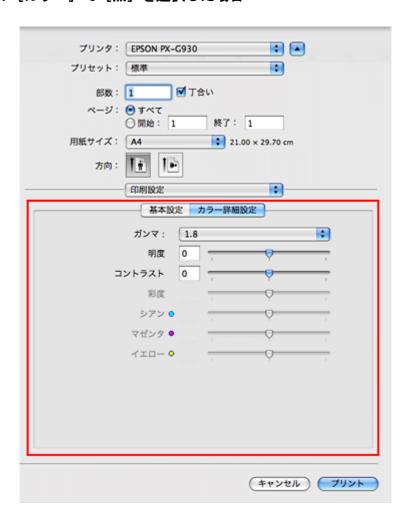
**参考**

- プリンタ ドライバ画面の表示方法は以下をご覧ください。
   「基本的な印刷方法」3
- 表示される画面や設定内容について詳しくは、プリンタ ドライバヘルプをご覧ください。
- 以下で説明しているほかに［レイアウト］画面などが表示されます。これらの画面はエプソンのプリンタ ドライバ設定画面ではなく、Mac OS X v10.5 の設定画面です。詳細は Mac OS X v10.5 のヘルプをご覧ください。

## ［印刷設定］－［基本設定］画面

ここでは、用紙種類や印刷品質など印刷に関わる各種の設定ができます。

## ［印刷設定］－［カラー詳細設定］画面

ここでは、カラーに関わる各種の設定ができます。

［基本設定］画面の［カラー調整］で［マニュアル色補正］を選択した場合

［基本設定］画面の［カラー］で［黒］を選択した場合

## ［ページレイアウト設定］画面

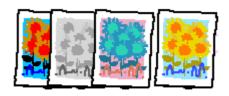
ここでは、ロール紙印刷や四辺フチなし印刷時のはみ出し量の設定ができます。

## ［拡張設定］画面

ここでは、こすれ軽減などプリンタドライバの動作に関する機能を設定できます。

# 便利な機能

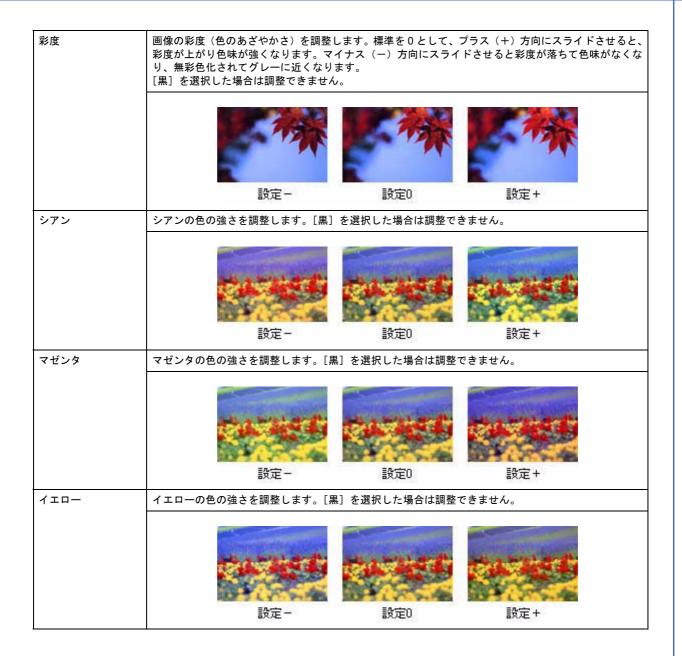
## 色を微調整して印刷

色合いや明度などを微調整して印刷できます。

**参考**

印刷時に補正を加えるだけで、データそのものは補正しません。

### 調整項目のご紹介

| 色補正方法 | 以下の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。 | |
|---|---|---|
| | 自然な色あい | より自然な発色状態になるように色処理を行います。 |
| | あざやかな色あい | 彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。 |
| | EPSON 基準色 | エプソンの基準色になるように色処理を行います。 |
| | Adobe RGB | より広い色空間の Adobe RGB で色処理を行います。 |
| 明度 | 画像全体の明るさを調整します。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。 | |
| | 設定－　設定0　設定＋ | |
| コントラスト | 画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、プラス（＋）方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。 | |
| | 設定－　設定0　設定＋ | |

| | |
|---|---|
| 彩度 | 画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、プラス（＋）方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。<br>［黒］を選択した場合は調整できません。 |
| | 設定－　設定0　設定＋ |
| シアン | シアンの色の強さを調整します。［黒］を選択した場合は調整できません。 |
| | 設定－　設定0　設定＋ |
| マゼンタ | マゼンタの色の強さを調整します。［黒］を選択した場合は調整できません。 |
| | 設定－　設定0　設定＋ |
| イエロー | イエローの色の強さを調整します。［黒］を選択した場合は調整できません。 |
| | 設定－　設定0　設定＋ |

## 調整手順

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「基本的な印刷方法」3

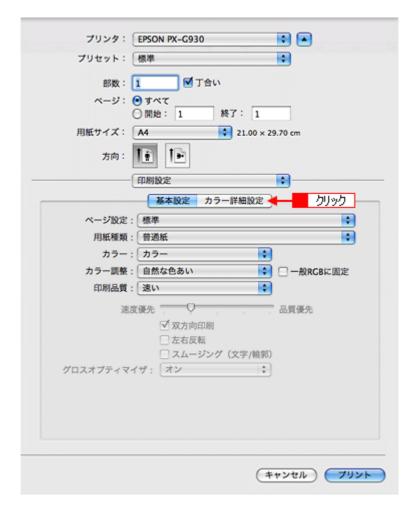
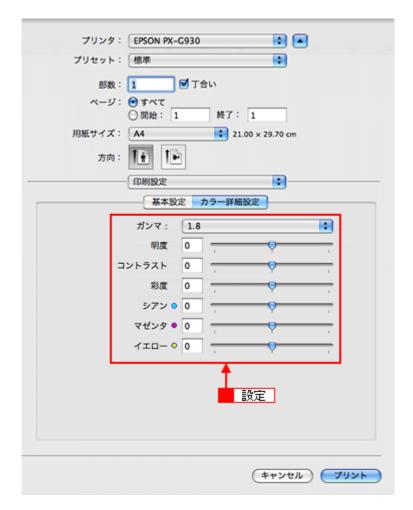
2. 1［カラー・マッチング］を選択し、2［EPSON Color Controls］が選択されていることを確認します。

**3.** 1［印刷設定］を選択し、2［カラー調整］－［マニュアル色補正］からいずれかの項目を選択します。

**参考**

Mac OS X v10.5 で、Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降を使用する場合は、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。
その他のソフトウェアを使用する場合は、チェックしてください。

**4.** ［カラー詳細設定］をクリックします。

プリンタ：
EPSON PX-G930
プリセット：
標準
部数：
1
丁合い
ページ：
すべて
開始：
1
終了：
1
用紙サイズ：
A4
21.00 x 29.70 cm
方向：
印刷設定
基本設定
カラー詳細設定
クリック
ページ設定：
標準
用紙種類：
普通紙
カラー：
カラー
カラー調整：
自然な色あい
一般RGBに固定
印刷品質：
速い
速度優先
品質優先
双方向印刷
左右反転
スムージング（文字/輪郭）
グロスオプティマイザ：
オン
キャンセル
プリント

**5.** 各項目を設定します。

**6.** その他の設定を確認し、［プリント］をクリックして印刷を実行します。

## カラーマネージメントの設定

同じ画像データを扱っても、お使いのディスプレイやプリンタによって、色が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。お使いのディスプレイが ColorSync に対応している場合は、以下の設定を行ってみてください。

**1.** ［アップル］メニューをクリックし、［システム環境設定］をクリックして、［ディスプレイ］をクリックします。

**2.** ［カラー］タブをクリックし、リストからプロファイルを選択します。

以上で、カラーマネージメントの設定は終了です。

**参考**

- Adobe　ガンマユーティリティなどを使って独自のディスプレイプロファイルを作成している場合は、そのプロファイルを選択することをお勧めします。
- ディスプレイ用のカラープロファイルは、ディスプレイのメーカーから提供されるものです。そのため、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルが提供されているかどうか（提供されていない場合、ディスプレイ表示の色を原稿や印刷物に近付けることはできません）、プロファイル名については、ディスプレイのメーカーにお問い合わせください。

# 印刷時の設定

ColorSync を用いてディスプレイとプリンタの色を合わせて印刷するには、以下の設定を行ってください。

**注意**

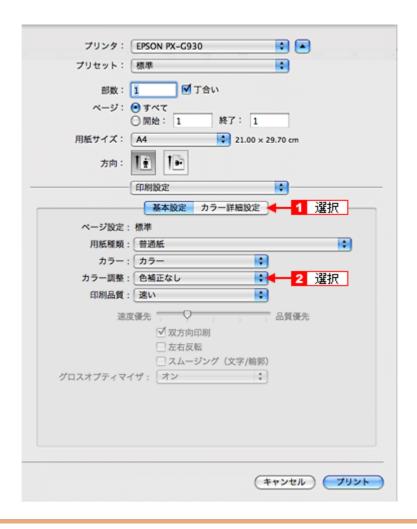
ColorSync を使用して色合わせを行う場合は、RGB の画像データを使用してください。CMYK、Lab などのデータでは、正しく色合わせすることができません。

**1.** プリンタドライバの設定画面を表示します。

「基本的な印刷方法」3

**2.** 1［カラー・マッチング］を選択して、2［ColorSync］をクリックします。

**3.** 1［印刷設定］を選択して、2［カラー調整］で［色補正なし］を選択します。

**注意**

ColorSync を使用して色合わせをするときは、必ず［カラー設定］で［色補正なし］を選択してください。［マニュアル色補正］を選択すると、正しく色合わせができません。

**4.** **その他の設定を確認し、［プリント］をクリックして印刷を実行します。**

# 画面表示と色合わせして印刷

カラーマネージメントシステム「ColorSync」を利用して、ディスプレイとプリンタの色を合わせる手順を説明します。

## ディスプレイの設定

### ディスプレイの表示色の設定

画像をよりきれいに表示するために、ディスプレイの表示色を［約 32000 色］や［約 1670 万色］などに設定してください。

**参考**

- 設定できる値や各項目名は、ディスプレイのドライバなどの性能によって異なります。詳しくは、お買い求めいただいたディスプレイのメーカーへお問い合わせください。
- すべてのアプリケーションソフトを終了させてから設定することをお勧めします。

**1.** **表示色の設定をする画面を開きます。**

1［アップル］2［システム環境設定］3［ディスプレイ］の順にクリックします。

**2.** **表示色を選択します。**

［カラー］で［約 32000 色］または［約 1670 万色］を選択します。

**3.** **画面を閉じます。**

以上で、ディスプレイの表示色の設定は終了です。

## ディスプレイの調整

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャンした画像を適切な明るさや色合いで表示することはできません。また、印刷結果も予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。

**参考**

ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）を厳密に行うためには、測定機器などが必要になります。ここでは、かんたんな調整方法を紹介します。

**1.** **室内の照明環境を一定にします。**

自然光は避けて、一定の照明条件になるようにしてください。フードを装着すると効果的です。

2. **ディスプレイの電源をオンにして、30 分以上放置します。**

30 分以上放置することによって、ディスプレイの表示が安定します。
これ以降の手順は、お使いのディスプレイの取扱説明書をご覧になりながら、調整してください。

3. **ディスプレイのカラーバランス（色温度）を調整できる場合は、6500K に調整します。**

6500K は一般的な環境での目安です。

4. **ディスプレイのブライトネス調整を行います。**

5. **ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャンした画像の色が原稿または印刷結果に近くなるように調整を行います。**

6. **調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。**

以上で、ディスプレイの調整は終了です。

**参考**

上記の調整を行っても、明るさや色合いが合わない部分もあります。最も気になる部分（肌色など）を重点的に調整することをお勧めします。

## カラーマネージメントの設定

同じ画像データを扱っても、お使いのディスプレイやプリンタによって、色が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。お使いのディスプレイが ColorSync に対応している場合は、以下の設定を行ってみてください。

1. **［アップル］メニューをクリックし、［システム環境設定］をクリックして、［ディスプレイ］をクリックします。**

2. **［カラー］タブをクリックし、リストからプロファイルを選択します。**

以上で、カラーマネージメントの設定は終了です。

**参考**

- Adobe　ガンマユーティリティなどを使って独自のディスプレイプロファイルを作成している場合は、そのプロファイルを選択することをお勧めします。
- ディスプレイ用のカラープロファイルは、ディスプレイのメーカーから提供されるものです。そのため、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルが提供されているかどうか（提供されていない場合、ディスプレイ表示の色を原稿や印刷物に近付けることはできません）、プロファイル名については、ディスプレイのメーカーにお問い合わせください。

## 印刷時の設定

ColorSync を用いてディスプレイとプリンタの色を合わせて印刷するには、以下の設定を行ってください。

**注意**

ColorSync を使用して色合わせを行う場合は、RGB の画像データを使用してください。CMYK、Lab などのデータでは、正しく色合わせすることができません。

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「基本的な印刷方法」3

2. **1［カラー設定］を選択して、2［ColorSync］をクリックします。**

3. その他の設定を確認し、［プリント］をクリックして印刷を実行します。

# 印刷状況を確認

印刷中に表示される［Dock］内の［プリンタ］アイコンをクリックすると、印刷状況を確認できます。

| 1 | ［削除］ | 印刷データを削除するボタンです。<br>印刷データ一覧のデータをクリックして、このボタンをクリックしてください。 |
|---|---|---|
| 2 | ［保留］ | 印刷を一時停止 / 保留にするボタンです。<br>印刷データ一覧のデータをクリックして、このボタンをクリックしてください。 |
| 3 | ［再開］ | 一時停止 / 保留を解除して印刷を再開するボタンです。<br>印刷データ一覧の一時停止 / 保留状態になっているデータをクリックして、このボタンをクリックしてください。 |
| 4 | ［プリンタを一時停止］/［プリンタを開始］ | 印刷を停止 / 開始するボタンです。<br>［プリンタを一時停止］をクリックすると、すべての印刷が停止されます（印刷データは、Macintosh を終了してもすべて保持されます）。［プリンタを開始］をクリックすると、印刷を再開します。 |
| 5 | 状態表示部 | 印刷中のデータの名称や進行状況などが表示されます。 |
| 6 | 印刷データ一覧 | 印刷待ちのデータが表示されます。 |

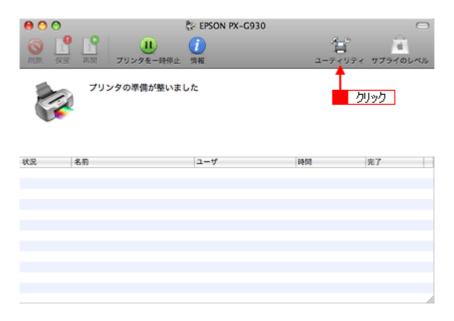
# プリンタの状態を確認

プリンタが印刷できる状態か、インク残量はどのくらいか、プリンタがエラー状態になっていないかなどを確認できます。

1. 1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックします。

2. ［プリントとファクス］をクリックします。

3. ［プリントキューを開く］をクリックします。

4. ［ユーティリティ］をクリックします。

5. ［EPSON プリンタウィンドウ］をクリックします。

**6.** プリンタの状態を確認します。

# プリンタのメンテナンス

プリンタドライバには、プリンタをメンテナンスする機能があります。

## メンテナンス機能

### ノズルチェック / ヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

### ギャップ調整

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ずれを調整してください。

## 操作手順

1. 1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックします。

2. ［プリントとファクス］をクリックします。

3. ［プリントキューを開く］をクリックします。

4. ［ユーティリティ］をクリックします。

5. 使用する機能をクリックします。

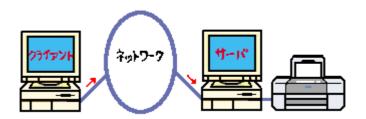
6. この後は、画面の指示に従って操作してください。

# その他

## プリンタの共有

### プリンタの共有とは

ネットワーク環境が整っている場合は、パソコンに直接接続した本製品をほかのパソコンと共有できます。
本製品を直接接続するパソコンは、共有を許可するプリントサーバの役割をします。ほかのパソコンは、プリントサーバ機に印刷許可を受けるクライアントになります。クライアント機は、プリントサーバ機を経由して本製品を共有することになります。

これ以降の説明は、各パソコンにプリンタドライバがインストールされていることを前提にしています。

**注意**

Intel ベースと PowerPC ベースの Macintosh 間でも Mac OS X v10.5 同士のプリンタ共有は可能ですが、サーバ側、クライアント側共に Mac OS X v10.5 で、同じバージョンのプリンタドライバをご利用ください。

**参考**

- ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバ機とクライアント機が同一ネットワーク管理下にあることが前提になります。
- オプションの「PA-W11G2」などのネットワークアダプタを利用すると、パソコンでプリンタの共有をしなくてもネットワークプリンタとして利用できます。詳しくは、オプション製品の取扱説明書をご覧ください。

# プリントサーバ機の設定

## 設定手順

1. 1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックします。

2. ［プリントとファクス］をクリックします。

3. 1 共有するプリンタを選択して、2［このプリンタを共有］をチェックします。

**参考**

- 鍵が閉まっていて［このプリンタを共有］を選択できないときは、［鍵］をクリックして解除してください。解除するときに、管理者のパスワードが必要になります。

- 「プリンタ共有が切です」という警告が表示された場合は、1［共有］をクリックして、2［プリンタ共有］をチェックしてください。

画面を閉じてください。

これで本製品を共有するためのプリントサーバ機の設定は終了です。
続いて各クライアント機を設定してください。

## クライアント機の設定

1. 1［アップル］メニューをクリックし、2［システム環境設定］をクリックします。

2. ［プリントとファクス］をクリックします。

3. ＋ をクリックします。

4. 1 ［デフォルト］をクリックし、2「Bonjour 共有」と表示されている本製品名をクリックして、3［追加］をクリックします。

以上で、クライアント機の設定は終了です。